

ふ く つ
シルバー 福津

第29号

2019年(令和元年)
10月15日発行

自主・自立、共働・共助

シルバー人材センター

「普及啓発促進事業」を開催します！

11月2日(土)・11月3日(日・祝) カメリアホール前

入会・お仕事相談、手作り小物販売

リサイクル自転車販売、包丁研ぎ ほか



シルバー人材センターで、いきいきと活動されている会員の方をシリーズで紹介しています。今回は生活サポート班で活躍されている藤岡清利さんです。

シリーズ第11回

私のいきいきライフ

会員 藤岡 清利



作業室にて棚の修理中

少年時代の思い出

私は小さい頃から左利きで、上西郷小学校に入学する前に、母からそれを直す練習を何度もさせられました。今の子育てではムリに利き手を変えることはしないのですが、その時代はそれが当然のことになりました。その後右手で字を書くようになりましたが、コマやチャンバラの

刀などの遊び道具を作ったり使ったりする時は、左右両手をうまく使い分け、手先も器用になって現在に至っています。

子どもの頃の楽しい思い出として心に残っているのは、夏の暑い日、牛が引く荷車に乗って、福岡の海(西郷川と漁港の間)の松原があったところへ家族と出かけたことです。周りに娯楽施設がない時代ですから、たいへんウキウキしたのを覚えています。

ます。海岸に着くと男の子は「キンツリ」と云う昔の水着で水浴びをし、牛まで海に入って気持ちよさそうに涼んでいました。



就職と多くの転職

工業高校の電気科を経て、就職は昇降機・空調機の保守会社で昇降機部門に従事し、いろんな経験をしました。昭和37年、北九州の若戸大橋が建設中で、新人の私にエレベーター修理の依頼があり、機械室がある高さ40メートル上までタラップ(はしご段)を登るはめになってしまいました。途中、足はガクガク、体も硬くなり、このまま下に吸い込まれそうな恐怖で、しばらく身動できませんでした。

また仕事柄、転職が多く、九州一円で12回勤務地が変わりました。鹿児島で縁あって結婚、二人の娘に恵まれました。その後も引越し続きで、子どもは転校を繰り返し、家族には大変な思いをさせたと思っています。

います。よく従^{したが}ってきてくれたとあらためて感謝しています。

シルバー人材センターに入会して

60歳になって何をしようかと色々考えていました。便利屋さんの様な仕事はないかなと思いつきながら入会説明会に参加しました。そこで中学校時代の同窓生が事務局にいるのを知り、即入会しました。障子・襖の張替からスタートし、練習に練習を重ね、少しずつマスターしていきましました。翌年、生活サポート班が誕生して早や15年になります。仕事はちよつとしたお困り事の手助けで、例えばドアノブの修理や網戸の張替、電気器具の取替、簡単な修理、大工仕事、その他いろいろです。そのため、一日に何か所も依頼先に赴くことがあります。生活サポート班のメンバーは現在10名で、それぞれ特技を生かして仕事をしています。またお客様の目線で見られるだけ安く、機能重視を心がけています。最近ではリピーターや口コミによる依頼を受けることも増えて、皆さんに喜んでもらえていることがとても励みになっています。いろんな方から、「ちよつとした修理をどこに頼んでもいいかわからない」という声を聞きますが、「気軽にシルバー人材セ

ンターへ問い合わせせてみて下さい。」と答えています。

余談ですが、我が家の掃除機が故障したため、買い替える予定にしていたのですが、私が修理してしまっただので、新型に替えたかった妻はガッカリしたようです(笑)。

釣りなどの楽しみ

プライベートでは、現役時代からの趣味で釣りを楽しんでいます。鶴見崎では「クロ」(メジナ)を釣り、五島では「乗っ込みチヌ」(黒鯛)釣りをしたのがいい思い出です。退職後は主に鐘崎上八の波止に行っています。ある日、クロ狙いで竿を出すのですが、慌ててタ

モですくうと、43センチのヒラメがかかって大喜びしました。

また有機野菜作りや長年続けている卓球クラブの練習や交流試合で楽しく汗を流しています。



自慢の魚拓です

ものづくりの楽しさを伝えたい

機械や電気など得意分野を生か



上村芙紗子さん

藤岡さんには、「換気扇の取替」「台所の棚の修理」「ペンキ塗り」などさまざまな作業をしてもらっています。依頼をするようになったのは、卓

球クラブのメンバーが藤岡さんに大工仕事をしてもらっていると聞き、それなら私もと思ったからです。家を建てて長く経つと、いろんなところで不具合が生じて、補修が必要になります。大がかりにするほどではなく、でも電気配線とか大工仕事など、自分ではどうにもできない場合、

藤岡さんのようにシルバー人材センターの生活サポート班の会員さんたちの存在は大変助かっています。また藤岡さんは誠実な人柄で、そのきちんとした作業姿勢とこまめな対応に、安心してお任せしています。高齢者の方のニーズも増えてくると思いますし、技術を生かしてこれからは私たちの「ちょっと困った」に对应してもらえるとありがたいです。

して、月に一度ボランティアで、「おもちゃ病院」の活動に参加しています。また「おもちゃ作り講座」で子どもたちに指導することもあります。スマホゲームで遊ぶ子どもが多い今、ものづくりの楽しさを少しでも伝えられたらうれしいです。これからも仕事や趣味に健康第一で生涯現役をめざしたいと思います。



うまく出来るかな? ちょっとお手伝い

広報・啓発推進委員会から

照れ屋で飾り気のない笑顔が魅力の藤岡さん。生活サポート班の班長としてメンバーを自然体でまとめていらつしやいます。生活サポート班は、それぞれの得意分野を生かして、手分けし、ご依頼にお応えしていますので、ちょっとしたお困り事がありましたら、どうぞお問い合わせ下さい。

また、シルバー人材センターでは、随時、入会を募集しています。入会説明会は毎月開催していますので、60歳以上でシルバー人材センターに興味のある方はどうぞご参加下さい。お待ちしております。

定例会説明会のご案内

毎月第1・第3水曜日の10時から事務所で開催しています。

福津市シルバー人材センター

会員数

令和元年9月25日現在

男性	374人
女性	112人
合計	486人

定時総会報告**令和元年度事業実施計画(抜粋)****(基本方針)**

センターが行う事業は、高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業、並びにその他の社会参加活動を推進することにより、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とした事業展開を図るため、下記の事業を実施する。また、定款及び規程等に沿った適正な法人運営に努める。

I、雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援(公益目的事業)

就業開拓提供等事業

- (1) 受託事業(一般) (2) 受託事業(業務委託) (3) 独自事業

II、雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業(公益目的事業)

- (1) 職業紹介事業 (2) 労働者派遣事業

III、高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等(公益目的事業)

1 普及啓発事業(シルバー事業の意義と理念、仕組み等について周知・啓発を図る)

(1) 広報活動

広報紙発行、理事による事業所訪問、HPの効果的活用、出張入会説明会開催、会員の口コミ活動

(2) 社会参加活動

市民と連携して小学校及び市内河川周辺の清掃ボランティア等の地域貢献活動を実施

(3) 地域交流活動

市民文化祭における「普及啓発促進事業」の開催、子育て支援のためのレクリエーション活動

2 安全・適正就業推進事業(「安全は全てに優先する」を合言葉に安全意識の高揚と事故ゼロを目指す)

(1) 安全就業対策

- 安全規則及び会員就業規程の遵守 ○就業会員による職群別安全就業項目の策定
- 作業前の安全標語唱和、無事故継続コンクールの実施
- 専門講師による機械器具取扱い、交通安全、健康の維持増進のための講習会を開催
- 安全就業パトロール ○面談による高齢会員の健康就業相談
- 県シ連主催安全就業促進大会への参加 ○会報等を活用した安全・事故防止啓発

(2) 適正就業の徹底

- 利用者へ適正就業ガイドラインを周知、高齢者にふさわしい就業機会提供の推進
- ローテーション就業及びワークシェアリング等の推進
- 未就業会員の就業・社会参加意向の把握と公平な就業機会提供の推進
- 労働者派遣事業及び職業紹介事業の推進
- 市と連携して「現役世代雇用サポート事業」及び「空き家管理事業」を推進
- 地域の潜在需要を掘り起こす取り組みの推進

3 相談業務(入会希望者又は少日数就業者への支援対応)

- (1) 就業相談 (2) 定例会説明会(毎月2回「第1・第3水曜日」) (3) 出張入会説明会

4 研修・講習事業(就業上必要な知識・技能の付与で、より広い分野での仕事の提供に繋げる)

- 適正就業ガイドラインの周知を図る会員学習会等フォローアップ研修を実施
- 多様な就業機会を確保し、就業機会拡大に繋げるため、各種技能講習を実施
- 地域ニーズに沿った市民対象講習会の開催と女性会員の入会促進

役員紹介

就任のごあいさつ

常務理事兼事務局長

福嶋 良和



この度、事務局長を4月1日付で拝命し、且つ5月30日の総会において常務理事として承認をいただきました。

さて、国においては、「一億総活躍社会」の実現に向けた取り組みが行われる中で、当センターも高齢者の就労支援と促進等地域社会に貢献できる組織として益々期待が大きくなっております。会員の拡大と子育て支援、高齢者等福祉・家事援助、人手不足の企業等への派遣など地域課題に対応した就業機会の確保等に取り組んでまいります。

今後とも、お役に立つセンターを目指し、職員や会員の皆さんと頑張りたいと思っておりますので、ご支援の程よろしく申し上げます。

安全就業活動

安全就業促進大会に参加して

安全推進委員会委員長

古園 井 哲



福岡市立東市民センターなみきホールにて

7月10日、福岡県シルバー人材センター連合会主催の安全就業促進大会が開催されました。当センターからは事務局長、業務係長、安全推進委員6名の計8名が参加しました。

冒頭 内田会長から平成30年度は福岡県内で会員が139名増加したことや重篤事故が1件発生した事の報告がありました。そして、

安全就業優良センターとして県内から9センターの表彰式がありました。

受賞を逃した悔しい気持ちで拍手を送りながら、3年前、当センターが大観衆の前で、表彰され大変誇らしかった事を思い出しました。やはり当然の事ですが、いつも表彰されるようであればつまらん！」と再認識しました。

その後大川市シルバー人材センターから事故事例の発表がありました。お寺の境内のマキの木を剪定していた会員が3〜4メートルの高さから墜落して、頭を強打し、1年後亡くなったとの事。事故発生に至った原因と今後の対策などについて詳しく説明があり、全く他人事ではないと安全就業への思いを強くしたところです。

その他、県消費生活センターの講話「悪質商法にだまされるな」とJAFの記念講演「交通安全に絶対はない」があり、安全な暮らしを守るための注意喚起がありました。

3時間に亘った大会は、最後に藤田安全適正就業委員長の「安全就業宣言」で幕を閉じました。

安全パトロールを実施

安全推進委員会は、毎月1回の安全パトロールを行っています。就業現場を巡回し、

- ヘルメットやゴーグルの着用
 - 草刈り時の石飛防止ガード板の設置方法
 - 剪定時の脚立設置方法
 - 作業車の車止めの設置有無
- などの重点項目毎にチェックをしています。

基本項目の順守、周りへの安全配慮の徹底などの視点からパトロール終了後の会議では課題や事故防止の対策について話し合い、各班への指示徹底を図っています。



安全パトロール



草刈機取扱講習会



夏休み子ども工作教室



剪定講習会

“生涯現役で行こう”
各種講習会開催報告

9月12日、認知症セーフティネットワーク蓮華草の児玉知樹氏を講師に迎えて、認知症サポーター養成講座が開催されました。認知症は誰でも発症する可能性のある病気です。日本では推計約500万人で、65歳以上の人口の15%を超え、2025年には700万人になると見込まれています。政府も認知症対策に取り組んでおり、予防と共生を2本柱とした大綱を発表しました。その中で認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」を2025年までに400万人養成する目標を掲げています。現在、企業や団体に所属するサポーターは約230万人いるようですが、働き手の中心になる20～50代が少ないのが課題となっています。そこで今後、シルバー人材センターも、就業等において認知症への基本知

「認知症サポーター養成講座を受講して」
会員 森山 高行



認知症サポーター養成講座



セカンドキャリア応援セミナー

6月14日、シニア世代を対象にした「生涯現役で活躍するための健康づくり」と「60歳からのしごと探し」の2部構成でセミナーが開催されました。健康で活躍する健康の3条件や企業側の求めているシニア人材像、好感を持たれる面接の受け方等について、専門のコンサルティング講師から講話がありました。

福岡県70歳現役応援センターと共催

セカンドキャリア
応援セミナー

識を身につけておく必要があります。今回、受講したしるしの「オレンジリング」を受け取って、参加者58人はあらためてサポーターとしての自覚を強くした次第です。

市広報の配布を始めました

今年度から市広報の配布業務(月2回)を受託しています。適確に業務を行うため、配布従事者に随時説明を行っています。市内各地区を30数名の会員で担当し、皆様へお届けしています。どうぞよろしくお願いいたします。



市広報等配布説明会



配布準備



配布作業



地域のボランティア活動

地域の皆さんと連携して、各小学校、西郷川あじさいロードで草刈りや除草を行い、活力ある地域づくりに貢献しました。



勝浦小学校



西郷川あじさいロード



上西郷小学校



津屋崎小学校



神興小学校

編集後記

日本人の平均寿命は着実に伸び、何よりも大事なのは健康寿命をいかに保つかにかかっています。高齢期を元気で幸せに過ごすには地域の居場所づくりが重要になってきます。

定年退職した多くの人が、朝起きても用がなく、今日行くところもないと嘆いておられると言われています。シルバー人材センターでは、適度な労働と報酬があり、異業種経験者との交流ができます。又、会員間の交流事業やボランティア活動を通じて、幅広い人との触れ合いによりコミュニケーションが出来ます。

「今日用(教養)と今日行く(教育)」がかなえられる正にピットリの組織です。

多くの人に宣伝し入会を勧めたいと思います。

広報・啓発推進委員会一同



お知らせ

普及啓発促進事業

今年も「市民文化祭」に出展します。好評の「包丁研ぎ」や「リサイクル自転車販売」等を行います。

日時 11月2日(土)～3日(日・祝)

10時～15時

場所 福津市文化会館(カメラアホール)前

屋外テント

内容 ○パネル展示

(入会・お仕事相談コーナーあり)

○リサイクル自転車販売(両日とも)

(受付)10時～正午

(抽選販売)13時

○包丁研ぎ(受付)10時～正午

○ボカシ販売

○手作り小物販売

○綿菓子・ポップコーン販売

出張入会説明会

市内在住の60歳以上の方を対象に、シルバー人材センターの出張入会説明会を開催します。予約は不要です。

日時 10月25日(金) 10時～正午

場所 東福岡中央公民館

日時 11月29日(金) 10時～正午

場所 福岡郷づくり交流センター(ふくまりん)

発行 公益社団法人 福津市シルバー人材センター 企画編集 広報・啓発推進委員会

「剪定講習会」のご案内

地域の働く意欲のある高齢者に、雇用就業機会を促進することを目的として、講習会を実施します。

日時 12月11日(水)～12日(木)の2日間

10時～15時(昼休み1時間)

日時 ・安全作業と用具の取り扱い方

・整枝剪定の方法(座学)

・整枝剪定の方法(実技)

講師 福岡県樹芸組合連合会

場所 福津市シルバー人材センター

対象 市在住の60歳以上の人

定員 15人

受講料 無料

申込期間 11月1日(金)～11月29日(金)

申込・問合せ

福津市シルバー人材センター

高齢者活躍人材確保育成事業 「障子・襖の張替就業体験」のご案内

日時 11月27日(水) 13時～16時

内容 障子と襖の張替え(実技)

場所 福津市シルバー人材センター

対象 県内在住の60歳以上の人

定員 10人

受講料 無料

申込期間 11月1日(金)～11月15日(金)

申込・問合せ

福岡県シルバー人材センター連合会

(TEL 092-292-1857)

お仕事のご依頼承ります

まずはご相談ください

- 空き家の見守り
- パンフレットの配布
- 家事援助
- 子守り
- 高齢者の介助
- 施設管理
- パソコン講師
- 一般事務
- あて名書き
- 門松製作
- 植木剪定
- 襖・障子・網戸張り
- 除草・草刈り
- 農作業
- etc.

ご利用の際は下記へお問い合わせ下さい

お仕事のご依頼方法は



その他詳しい事はセンターへお尋ね下さい

公益社団法人 福津市シルバー人材センター

〒811-3218 福津市手光南2丁目1番1号 ふくとびあ・いきいき交流館内
TEL 0940-43-6541 FAX 0940-43-1214 メールアドレス fukutsu-sc@sjc.ne.jp